



7月園だより

2024年7月1日
蒲田らびっと保育園

先日の親子遠足では、休日にも関わらずご参加いただきありがとうございました。急な強い日差しでお弁当タイムの場所を変更させていただく等のハプニングがありましたが、保護者の皆様には、快くご協力いただき大変感謝しております。また、温かいご感想ご意見をありがとうございました。今後もお子さまの成長に寄り添いながら、保護者様の皆様との交流を楽しめる行事を行っていきたく思っております。行事はお子さまにとって大きな経験となります。日々の保育の中で大切なことを育みながら、行事につなげていきたいと思っております。その大切なことのひとつとして、身近な大人に聞いてもらいたいことわかってもらいたいことで思いが溢れています。嬉しい時、悲しい時、悔しい時にわかってくれる人がいるという気持ちを培う中で、人への信頼感を育つよう職員全員で保育しております。お家でも「話したい」「聞いてほしい」「〇〇してほしい」という気持ちが膨らんでいると思います。そんな時は豊かなひとときが過ごせますように。たなばたさまに願いをこめて・・・。



行事予定★保育目標

- ☆1日(月)・・・身体測定
- ☆3日(水)かみしばい会
- ☆5日(金)・・・キラキラたなばたまつり
- ☆17日(木)・・・避難訓練



【もも組】

- ☆砂や水に触れ、夏ならではの遊びを友だちや保育士と楽しむ。
- ☆保育士と一緒に身の回りのことをやってみる。

【ゆり組】

- ☆夏の遊びを楽しむ。
- ☆保育士に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分でする。

らびっとひとこま劇場

【もも組】

Rくんのパンダさんのお洋服をお着替えした時、保育者が「あれっパンダさんがいなくなっちゃたね」と言うと、真剣な眼差しでパンダを探し始めたRくんとそれを聞いていたDくん。保育者が「いたよー」とパンダのパペットを見せると満面の笑みでぎゅーっと抱きしめていました。

【ゆり組】

Cちゃん「おおかみこわいね〜」Yちゃん「こわいよね〜」としみじみ応えるYちゃん。「じゃ、ハサミ持ってこようか」絵本のお話通り退治しようとしていたYちゃんでした。

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。

日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたためにおこることが原因です。



熱中症の症状

日射病・・・顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。

熱射病・・・顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかかりやすいのです。

家や車のなかでも熱中症になります。

特に車中では、気温が高くなくても高温になるので、子どもをひとりにするのは絶対に避けましょう。

予防のポイント

- 日中は帽子をかぶって外出しましょう。日除けのあるベビーカーも照り返しで暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、30分ごとに日陰で休息をとるようにしましょう。
- 肩まで隠れる吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、こまめに摂取しましょう。

